

# 広島女学院 北海道ブロック

初めての機関紙

2020年5月25日



佐呂間町 岡松直子さん

連絡を頂きありがとうございます。なかなか皆様にお会いすることができず申し訳ありません。私は3人の子供がおります。今年は長男が中学校卒業を迎えました。コロナウィルスの影響で卒業式の開催が危ぶまれる中、佐呂間中学校では規模縮小ではありましたが保護者も参加することができ、子どもの卒業を祝うことができました。長女、次女は中2、小4とそれぞれ進級します。長男は4月から親元を離れて江別市で高校生活を送ります。

子供達の生活を応援しつつ私自身もより成長していけたらと思っております。今までの生活に戻するにはしばらく時間がかかると思いますが、皆様にお会いできる日を楽しみにしております。



室蘭市 高島陽子さん

今年83歳になりました。10歳上の夫も腰が悪い以外は元気です。

毎日3度の食事を作り、ガーデニングをしたり、週に2、3度カーブスに行って体を鍛えています。去年まではゴルフもしたのですよ。次回夏でしたら集まりにも伺えそうです。再会を楽しみにしております。

函館市、 秋山千津子さん

私事でございますが、函館に1986年1月、私が30歳の時に住む事になりました。4、5年で広島に帰るものと思っていたのですが、終の住処となりました。

というのも主人が北海道を気に入っていたからです。私もこの函館が好きで、特に大沼の景色は格別です。

72年になる年を迎え、老人は昔のことはよく覚えているといいますが、女学院時代のいろいろなことが蘇り、同窓の皆様にお会いできる機会を楽しみにしております。

函館においでになる時は一声おかけ下さいませ。



## 札幌市、寺澤香織さん



広島女学院同窓会北海道支部の皆様

お久しぶりですの方。そして初めましての方。  
札幌市東区在住の寺澤香織と申します。  
最近、新型コロナウイルスの流行で大変な状況になっていますね。  
通勤で毎日地下鉄を使い、職場で大勢の人と接する身としては、得体の知れない恐怖を感じますし、物のないスーパーの棚を見れば、一昨年胆振東部大地震後の状況を思い起こしてしまいます。  
せっかくのオリンピックイヤーなのに、それどころではない騒ぎに冷静な対応を心がけたいと思いつつも、先の見えない状況に不安は尽きず、一日も早く感染拡大が収まるよう毎日祈っております。

さて、私は、広島女学院中高を卒業後、進学のため来道し、そのままこちらで就職し、道産子の夫と結婚し、春から中学一年生になる息子と暮らしています。

仕事のため、一時道南に住んでいましたが、札幌に転居した頃から、何度か同窓会の集いに参加し、美味しいお食事をいただきながら、幅広い世代の同窓生の皆様とのおしゃべりを楽しみにしてきました。

日頃はなかなか耳にできない、懐かしい広島の言葉やイントネーションを感じ、同じ広島や近郊県の出身、北海道在住者という立場での話題に共感する時間は、心温まる、大切なものです。

いつも同窓生の皆様との繋がりを保つため、色々ご尽力いただいている神野さんに感謝し、また皆様にお目にかかれる機会を楽しみにしています。

## 札幌市、五十嵐由美子さん



広島女学院の同窓生の皆さま、お元気でしょうか。

新型コロナウイルスの影響で何かと窮屈を感じてはおりますが、家族全員元気に過ごしております。

今年は私たち夫婦が札幌に住まいを移して15年目です。こちらに来て生まれた二人の子ども達も春には中2と小6になります。早いものです。

あと数年後には子ども達からも手が離れ、私自身50歳となりますので、それまでには人生後半戦の楽しみや生き甲斐など見つけられたら、と思っています。

季節の変わり目となりますので、皆さまご自愛ください。またお会いできる日を楽しみにしております。

### 恵庭市、 瀧沼陽子さん



皆様いかがお過ごしでしょうか？

私は広島女学院英文科に約60年近く前に在籍していた者です。

そして奇しくも10年以上前になります。広島女学院の同窓生の方々が北海道にいらっしゃる知らせを頂き、その集まりに参加させて頂きました。そしてその集まりが今も続けていらっしゃる事に感動しています。

実は私は女学院に入る以前はキリスト教に無縁で聖書も書店で見ていた感じでした。キリスト教概説が必須とのことで、テストもあり読んでいくうちにイエスに興味を持ち始め、キリストの道に入るようになり今に至っております。

そして今は大谷地にある札幌神殿の様々な儀式に参加させて頂いています。その後の私どもは教会のプログラムで、神戸、甲府、広島、鶴岡と居を移してまいりました。そんなことで、これからはどのような選びをしたらよいか残りの人生の事を考えていますが、とにかく体の方が付いて行かないので、思案中です。

皆様の上に主の祝福がございますように心からお祈りしています。



### 札幌市、梶原英美子さん

ここ最近、高3の娘が一月から家におりまして、あまりに長くな流とたまにはお手伝いをするのですが、ほとんど自由気ままなのでこちらも疲れてきます。

そんな折コロナが突然浮上してきて特に北海道は雪祭りの影響なのか感染した方も多く早々と高1の娘に学校が休校になりました。その上習い事までお休みになり家にずっといます。

小さな子供が一人で留守番をすることに世の中の人には心配しますが大きな子供が家にいるのも大変だなと思っています。

私は自分の健康のためにここ数年ヨガを習っています。ヨガもお休みになり残念です。ヨガは心と体の成長になります。コロナが落ちついたらまた通います。